

新着図書から佐賀に関する本のご紹介

(平成24年8月7日掲載)

貸出と予約の開始は8月7日(火曜日)、インターネット予約の開始は8月14日(火曜日)です

『江戸文化再考』
中野三敏著
笠間書院刊
近代はどこに向かうべきか。そのヒントは江戸にある-。社会・思想・書物・絵画を、近代主義的な評価にとらわれず江戸に即して眺めることで、江戸の本当の姿を示す。平成10年に国文学研究資料館で行った講演の記録。 著者は福岡県生まれの佐賀県育ち。
請求記号：210.5/N,39

『青い一角（つの）の龍王』
西沢杏子著
朝日学生新聞刊
龍王伝説に出てくる雪螢に包まれ、森の赤ちゃんになっていた理子。龍王を眠らせるための子守唄を歌えるのは森の赤ちゃん=理子だけと知らされて・・・。「青い一角」シリーズ第3弾。 作者は佐賀県生まれ。
請求記号：913/ニシ

※本の内容は、図書館流通センター(TRC)MARCより一部引用しました。

[➡バックナンバーはこちら](#)

[➡インターネット予約・貸出についてはこちら](#)

郷土資料室の新刊一覧

[➡詳細はこちら](#)

郷土資料室の本は貸出を行っておりません。

郷土資料室内での閲覧をお願いします。

[資料紹介へ戻る](#)

[佐賀県立図書館のトップページへ](#)